

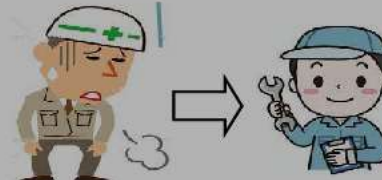
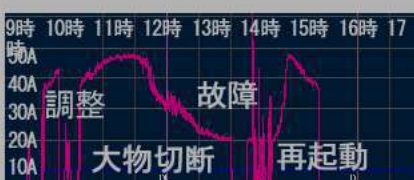
ネットワークを使うことなく現場のみで完結!

5%の生産性のアップを目指した

システムの有効利用の方法

その4

効率アップでやる気アップ

1 生産性の向上	①稼働管理、進捗管理  リアルタイムな現場の情報の見える化と全社共有	②主機、補機の設備管理  主機の間接的な停止要因の事前把握で連続運転	③予知メンテナンス  故障が減って停止時間が減り現場が楽になります
2 情報の有効利用	④電力使用量削減管理  受電、デマンド、ライン別の電力の詳細管理の自動化	⑤トレーサビリティ情報管理  去年のロットの作業状況の確認と問題点の解消	⑥省エネ、CO2削減管理  ガス、重油、水道、蒸気、エア、クーラントの管理
3 デジタル化で省力化	⑦日報、書類作業の低減  終業前の記入作業やパソコン転記作業の軽減	⑧計測、点検業務の低減  手書きの点検記録や日報のデジタル化が可能	⑨システム管理作業の低減  デジタル化で工場中の稼働状況の一元把握
4 管理業務の効率化	⑩従業員管理業務の低減  DX関連の知識と技術は不要でシステム構築可能	⑪管理部門の作業の低減  現場の生データのリアルな収集で管理精度の向上	⑫モチベーションの高揚  自動グラフ機能で生産情報を全員で共有、把握

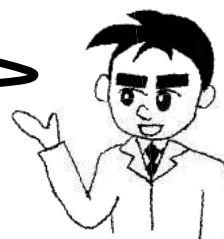
ほぼ一つのセンシングと一つのシステムでこの様なことが総合的に管理できます

⑩従業員管理業務の低減

生産情報の現場自動表示で自主管理できます

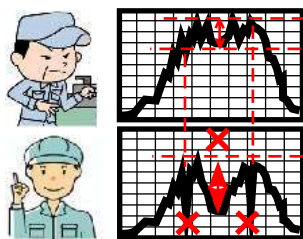


従業員の勤怠管理に直結する機械や工具の使い方をリアルタイムにデジタル化することで、作業にかかる時間やヒューマンエラーを削減できます



見える化により従業員の教育業務の低減

同じ作業でなぜ違う？



熟練者と新人の作業内容を現場のモニターで自動グラフ表示して時間推移等の比較をします
そうすることで問題点の抽出が可能になります



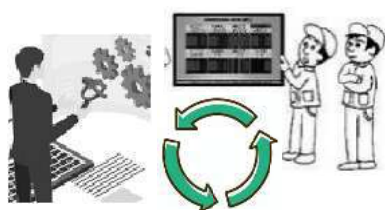
DX関連の知識や技術は不要でシステム構築が可能になります



現場で直接見れば慣れた業務の延長で講習とかの無駄な時間も不要やな

⑪ 管理部門の作業の低減

初めから管理部門と現場が融合しながら進めると効果的です



データの有効利用や
生産性アップにつながる
システム構築ができます



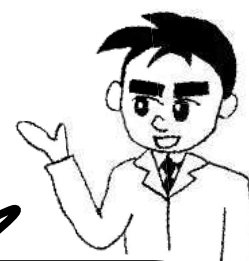
現場のリアルな情報が
自動的にCSVファイルとして
保存、グラフ表示されます



これらを現場とリアルタイムで共有することで
管理部門の日常の作業が楽になります

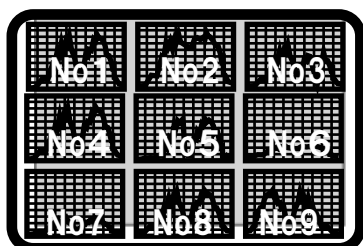


それだけでなく、現場と管理部門
どちらからも、生産性アップにつな
がるアイデアが出てきそうやな



そうですね
自動的に組合せるメリットは色々な
部分で付加価値が高くなります

⑫モチベーションの高揚



システムの導入で個人別の
努力の**結果がハッキリ**とわかります

こうしたらもっと楽に作業ができる
とか能率が上がるとか見える化
グラフで体験できます

結果として無理なく
生産性がアップします



リアルタイムな個別情報の見える化で
各個人が前向きに努力した**評価を正確に**できます



作業の付加価値が上がり
社員の**給料UP**ができます



みんなの意欲、やる気、士気が
スムーズに向上します

「**従業員満足度**」が上がれば
結果的には「**製品精度**」や
「**顧客満足度**」も上がるなあ



ハイ
間違いなく
上がります